

日本大学鶴ヶ丘高等学校

市進学院主催 学校訪問会レポート
2018年 6月 18日 (月)

2018年6月18日、あいにくの曇り空でしたが、なんとか天気は持ちこたえてくれました。

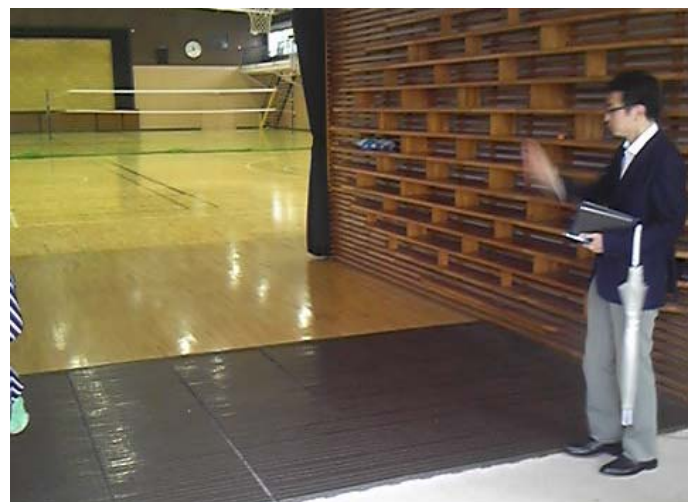
広大な敷地の中にある、多目的ホールにて、日本大学鶴ヶ丘高校の学校訪問会が行われました。



川原校長より、「どの高校、どの大学を出たということではなく、そこで何をしてきたのかが重要。将来の日大を牽引していく役割を担うのが付属生。日大だけではなく、他大学においてもそれができる人材を育成していく。」

また、新藤教頭より、教育目標、学習・進路、学校生活について、齋藤先生より入試についてお話がありました。お二人とも、自信を持って話されていました。

説明会の後は、校内見学。口の字型の校舎は、数少ないとのこと。勉強面だけではなく、部活動にも力が入っていることが見てとれました。また、説明会でも話されていた災害時に対応した、設備、施設を見せていただきました。



先生方の、熱のこもったわかりやすい説明に、参加された保護者のみなさまは、ご満足いただいているようでした。在校生のみなさんも非常に礼儀正しく、我々に対し、「こんにちは」と元気よくあいさつしてくれて、子供を安心して預けることが出来る学校という印象を持ちました。先生方も、子供を成長させることに自信を持っており、ぜひ普段の生徒のようすを見ていただきたいとおっしゃっていました。